

区分	事業名	第5期			第6期			第7期			実施に関する考え方
		平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (計画)	令和6年度 (計画)	令和7年度 (計画)	令和8年度 (計画)	
必須事業	理解促進研修・啓発事業	有	有	有	有	有	有	有	有	有	
	自発的活動支援事業	有	有	有	有	有	有	有	有	有	
	相談支援事業										嘉麻市、桂川町と共同設置、運営
	①障がい者相談支援事業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	②基幹相談支援センター等機能強化事業	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	③住宅入居等支援事業(居住サポート事業)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	成年後見制度利用支援事業	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
	成年後見制度法人後見支援事業	無	無	無	無	無	無	有	有	有	
	意思疎通支援事業										
	①意思疎通支援者派遣事業	32	31	29	33	36	33	33	33	33	年間実利用者数
	②手話通訳者設置事業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	設置人数
	手話奉仕員養成研修事業	15	22	0	14	13	14	14	14	14	修了者数
	日常生活用具給付等事業										年間給付件数
	①介護・訓練支援用具	10	4	8	7	5	7	7	7	7	
	②自立生活支援用具	28	17	18	20	18	19	19	19	19	
③在宅療養等支援用具	19	31	28	16	18	21	21	21	21		
④情報・意思疎通支援用具	21	26	20	18	18	19	19	19	19		
⑤排泄管理支援用具	3,588	3,846	3,833	3,773	3,834	3,813	3,813	3,813	3,813		
⑥居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	5	3	5	3	1	3	3	3	3		

備考 (見込量の算定方法等)
平成25年度から市町村の必須事業と位置付けられたもの。 障がい者・児ガイドブックの作成、バリアフリーマップの作成等を実施しているもの。
平成25年度から市町村の必須事業と位置付けられたもの。 障がい者団体補助金の交付、福祉バス借上げ助成金の交付等を実施しているもの。
「飯塚市・嘉麻市・桂川町障がい者基幹相談支援センター」を穂波庁舎4階に設置し、3法人に運営を委託しているもの。
通常の相談支援専門員のほかに専門職を配置する形で基幹相談支援センター及び子ども発達療育センター テコテコにおいて実施しているもの。
障がい者基幹相談支援センターにおいて実施しているもの。
令和5年度は過去3年平均で実績を見込み、令和6年度以降も据え置くものとする。
平成25年度から市町村の必須事業と位置付けられたもの。 法人後見の実施者を対象とした研修の実施や体制整備に係る事業
個人登録者利用率向上の微増を見込む。 【参考】身障手帳所持者のうち音声・言語・そしゃく機能の過去3年間の平均伸び率：102.33%
今後とも手話通訳者1名を設置予定である。
過去3年の最大修了者数を修了人数と見込む。
各用具とも給付実績は年度によってばらつきがあることから、令和5年度は過去3年平均で実績を見込み、令和6年度以降も据え置くものとする。
特殊寝台、移動用リフト等 【参考】身障手帳所持者のうち肢体不自由の過去3年間の平均伸び率：96.74%
入浴補助用具、聴覚障がい者用屋内信号装置等 【参考】身障手帳所持者のうち肢体不自由、聴覚の過去3年間の平均伸び率：97.49%
電気式たん吸引器、盲人用体温計等 【参考】身障手帳所持者のうち視覚、内部機能の過去3年間の平均伸び率：100.60%
拡大読書器、聴覚障がい者用通信装置、人口咽頭等 【参考】身障手帳所持者のうち視覚、聴覚、音声・言語の過去3年間の平均伸び率：100.57%
ストーマ装具、紙おむつ等 【参考】身障手帳所持者のうち内部機能の過去3年間の平均伸び率：101.03%
住宅内の手すり設置、段差解消等 【参考】身障手帳所持者のうち肢体不自由の過去3年間の平均伸び率：96.58%

区分	事業名	第5期			第6期			第7期			実施に関する考え方
		平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (計画)	令和6年度 (計画)	令和7年度 (計画)	令和8年度 (計画)	
必須事業	移動支援事業	83	80	57	54	60	60	60	60	60	年間実利用者数
		5,935	5,045	3,438	2,287	2,120	2,120	2,120	2,120	2,120	年間利用時間数
	地域活動支援センター	1	1	1	1	1	1	1	1	1	嘉麻市、桂川町と共同設置、運営
		51	62	63	57	59	60	60	60	60	年度末現在の月間実利用者数
		269 (103)	265 (80)	292 (135)	232 (147)	216 (129)	247 (137)	247 (137)	247 (137)	247 (137)	年度末現在の月間延べ利用者数 (うち飯塚市利用者数)
機能強化事業	有	有	有	有	有	有	有	有	有		
任意事業	訪問入浴サービス事業	1	2	2	2	2	2	2	2	2	年間実利用者数
	日中一時支援事業	117	129	104	92	121	105	105	105	105	年間実利用者数
	点字・声の広報等発行事業	有	有	有	有	有	有	有	有	有	
	レクリエーション活動等支援	25	18	0	0	23	23	23	23	23	療育キャンプ参加障がい児・者数
	巡回支援専門員整備		531	502	656	760	639	639	639	639	育成指導事業の個別+巡回個別相談利用者延べ数

備考 (見込量の算定方法等)
実績は年度によってばらつきがあるため、令和5年度以降は令和4年度実績数を据え置くものとする。
就労系などの障がい福祉サービスに至るまでの過渡期的な利用が多く、恒常的に利用者が増加する性質の事業ではないことにより、当面は1か所に据え置く計画とする。 なお、令和4年度はこれまで毎月の実利用者数は54人前後、1日平均利用者数は11人前後で推移している。
令和5年度以降は過去3年の平均人数を据え置く計画とする。
専門職員（精神保健福祉士等）の配置によるセンターの機能強化
令和5年度以降も令和4年度と同数で推移するものと見込む。 【参考】重度肢体不自由の手帳所持者数（身体1・2級）の過去3年間の平均伸び率：96.58%
利用実績は年度によってばらつきがあることから、令和5年度は過去3年平均で実績を見込み、令和6年度以降も据え置くものとする。
音訳ボランティア団体の協力による「声の市報」発行
令和5年度以降は過去3年の平均人数を据え置く計画とする。
令和5年度以降は過去3年の平均人数を据え置く計画とする。